

第31回 四国臨床栄養研究会

ソフィ -グルカンを用いたNK活性誘導効果

(株)ソフィ・研究開発部¹⁾, 高知大学医学部外科学(外科2)講座²⁾

矢野弘子¹⁾, 高本美佐¹⁾, 渡部嘉哉¹⁾, 溝渕俊二²⁾, 笹栗志朗²⁾

ソフィ -グルカンは *Aureobasidium pullulans* が産生する -1,3-1,6-グルカンを主成分とする物質で、免疫賦活作用、特にTh1活性による細胞性免疫誘導能が認められている。我々は、本品の経口摂取による natural killer (NK) 細胞活性誘導能をマウス、ヒトで検討した。NK活性は⁵¹Cr放出試験で評価した。マウスには0.5～5%溶液を給水瓶から自由摂取で投与した。その結果、ソフィ -グルカンの濃度依存的かつ時間依存的なNK活性の誘導が認められた。また、健常ボランティアに本品15mlを一日3回、一ヶ月間摂取して頂いた。殆どのボランティアで摂取後NK活性上昇が認められ、その平均上昇率は30%であった。さらに一ヶ月中断すると開始前の状態まで下降した。現在、ボランティアの数を増やしデータを蓄積するとともに、免疫力低下の副作用を伴うがん化学療法時の検討を行っている。